

自動車メーカー提供記事（日野自動車株式会社）

■ハイブリッド車駆動用バッテリーの回収、リサイクルに関するご協力をお願い

日野自動車は、使用済みになったハイブリッド車の駆動用バッテリーの回収と再資源化を推進しており、解体業者様に安全に取り外し・回収していただくための作業マニュアルを日野自動車のホームページ上に掲載しております。

車種、モデルによってバッテリーの搭載位置、取り外し方法等が異なりますので、詳細は日野自動車HPをご覧ください、マニュアルに従って適正に安全に作業を行ってください。

（日野自動車HP：http://www.hino.co.jp/service/hv_battery_recycle/index.html）

《PCU（パワーコントロールユニット）》

ハイブリッドシステムを支えるコンピューター、インバーター、そしてハイブリッド用バッテリーを集約したユニット。（※写真は日野デュトロ）



《日野のハイブリッド車》



▲ 小型トラック
日野デュトロハイブリッド



▲ 大型路線バス
日野ブルーリボンハイブリッド



◀ 大型観光バス
日野セレガハイブリッド

《作業する際の注意》

- ・作業は必ず絶縁手袋を着用して行ってください。
- ・サービスプラグを外す前に補機バッテリーのマイナス端子からケーブルを切り離してください。
- ・サービスプラグは、スターターキーLOCKでリレーが開いた上で、更に確実に期すため機械的に電源を遮断するものです。全ての作業に先立ってプラグを抜いて作業を行ってください。
- ・回路内にコンデンサーがあるため、サービスプラグを抜いてから高電圧ケーブルに触れるまで10分以上時間をとってください。
- ・絶縁被覆のない高電圧端子に触れるときには、テスターで電圧が0Vであることを確認してください。
- ・バスの屋根上での作業は高所作業になりますので、必ずヘルメットおよび安全帯を着用し、安全帯はHVユニット本体にあるハンガーに掛けてください。